

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書の訂正報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の2第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成23年5月17日

**【事業年度】** 第35期(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

**【会社名】** ラオックス株式会社

**【英訳名】** Laox CO.,LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 羅 怡文

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区外神田四丁目6番7号

**【電話番号】** 03-6859-3800

**【事務連絡者氏名】** 広報IR部長 山崎 陽子

**【最寄りの連絡場所】** 東京都千代田区外神田四丁目6番7号

**【電話番号】** 03-6859-3800

**【事務連絡者氏名】** 広報IR部長 山崎 陽子

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年3月30日をもって提出いたしました第35期（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に記載漏れがありましたので、これを訂正するため、平成23年5月16日に有価証券報告書の訂正報告書を提出致しました。

5月16日提出の有価証券報告書の訂正報告書の記載事項の一部に記載漏れがありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

具体的には、訂正箇所において下線の付し漏れがありましたので、これを追記するものです。変更した内容は以下のとおりです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

1. 株式等の状況

(5) 発行済株式総数、資本金等の推移

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

1. 株式等の状況

(5) 発行済株式総数、資本金等の推移

(注) 8

(訂正前)

8 第三者割当 発行価格94円 資本組入額47円

割当先 GRANDA MAGIC LIMITED (蘇寧電器股? 有限公司の子会社)

日本観光免税株式会社

払込金額の総額2,500百万円については、当事業年度において手取金の使途の内容・金額及び支出予定時期（支出時期を含む）に重要な変更が生じました。主な変更理由は平成22年9月に発生した日中間の外交問題に伴う国内及び中国本土への出店内容及び出店時期の変更によるものです。また、重要な変更の内容は以下のとおりでございます。

<平成22年9月2日払込資金の使途詳細>

平成22年8月16日付有価証券届出書に記載された使途	使用予定金額	使用金額	備考
国内新規出店	約1,600百万円	約429百万円	平成22年10月～平成23年3月銀座松坂屋店出店費用 平成23年2月～3月新千歳空港店出店費用
中国本土への出店	約300百万円	0円	
仕入、その他の運転資金	約400百万円	約400百万円	平成22年9月運転資金 平成22年10月以降仕入
借入金返済	約200百万円	200百万円	平成22年9月2日
総計	約2,500百万円	約1,029百万円	差額は約1,471百万円

\*当初の計画では、平成22年11月から平成23年6月までの間に国内新規出店に約1,600百万円、平成22年9月から平成23年9月までの間に中国本土への出店に約300百万円、平成22年9月から

平成23年3月までの間に仕入、その他の運転資金に約400百万円、平成22年9月から平成22年12月までの間に借入金返済に約200百万円を使用することとしておりました。

変更後の用途	使用金額	備考
A種優先株の償還	約261百万円	平成22年9月22日
借入金の返還	808百万円	平成22年9月24日 平成22年10月1日 平成22年10月13日
運転資金	約402百万円	平成22年10月以降
総計	約1,471百万円	

\*なお上記のうちの国内新規出店に係る費用のうち約170百万円については、当事業年度の末日後、この有価証券報告書提出日までの間（平成23年1月～3月）に支出しております。

(訂正後)

8 第三者割当 発行価格94円 資本組入額47円

割当先 GRANDA MAGIC LIMITED (蘇寧電器股? 有限公司の子会社)

日本観光免税株式会社

払込金額の総額2,500百万円については、当事業年度において手取金の使途の内容・金額及び支出予定時期（支出時期を含む）に重要な変更が生じました。主な変更理由は平成22年9月に発生した日中間の外交問題に伴う国内及び中国本土への出店内容及び出店時期の変更によるものです。また、重要な変更の内容は以下のとおりでございます。

<平成22年9月2日払込資金の使途詳細>

平成22年8月16日付有価証券届出書に記載された用途	使用予定金額	使用金額	備考
国内新規出店	約1,600百万円	約429百万円	平成22年10月～平成23年3月銀座松坂屋店出店費用 平成23年2月～3月新千歳空港店出店費用
中国本土への出店	約300百万円	0円	
仕入、その他の運転資金	約400百万円	約400百万円	平成22年9月運転資金 平成22年10月以降仕入
借入金返済	約200百万円	200百万円	平成22年9月2日
総計	約2,500百万円	約1,029百万円	差額は約1,471百万円

\*当初の計画では、平成22年11月から平成23年6月までの間に国内新規出店に約1,600百万円、平成22年9月から平成23年9月までの間に中国本土への出店に約300百万円、平成22年9月から平成23年3月までの間に仕入、その他の運転資金に約400百万円、平成22年9月から平成22年12月までの間に借入金返済に約200百万円を使用することとしておりました。

変更後の用途	使用金額	備考
A種優先株の償還	約261百万円	平成22年9月22日
借入金の返還	808百万円	平成22年9月24日 平成22年10月1日 平成22年10月13日
運転資金	約402百万円	平成22年10月以降
総計	約1,471百万円	

\*なお上記のうちの国内新規出店に係る費用のうち約170百万円については、当事業年度の末日後、この有価証券報告書提出日までの間（平成23年1月～3月）に支出しております。